

（独） 国立病院機構

SS-MIX2標準規格を用いたIT基盤の構築事業

平成16年にNC及びハンセン病療養所を除く国立病院と国立療養所を独立行政法人化

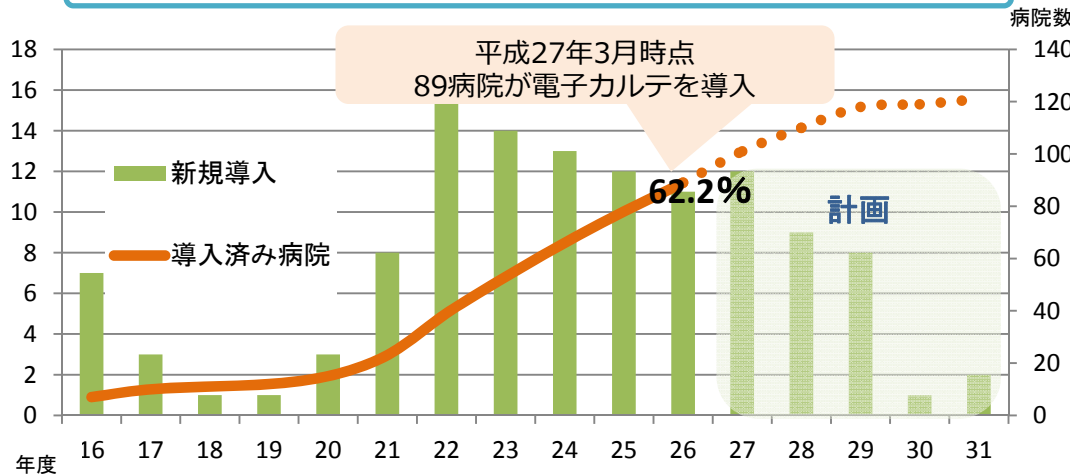
1. 病院数：143病院
2. 病床数：約5.2万床(全国シェア3.3%)
3. 職員：約5.8万人



国立病院機構のネットワーク～多様な病院群～

病院群	病院数	
一般病床 (DPCⅡ群7病院)	500床以上	13
	350床～500床	23
	350床未満	14
複合（一般病床及び精神・障害者病床）	34	
障害者関係病床中心	45	
精神科病床中心	14	
合計	143	

国立病院機構における電子カルテ導入病院数の推移（H27.3.31時点）

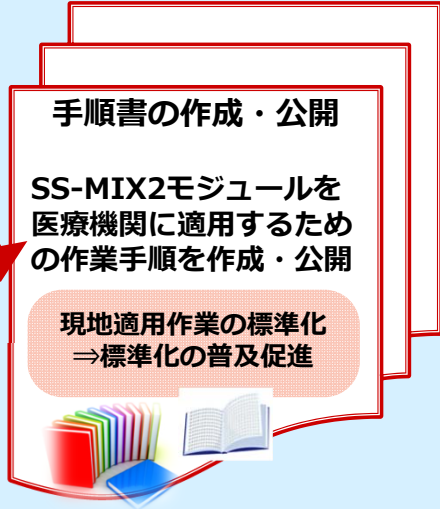
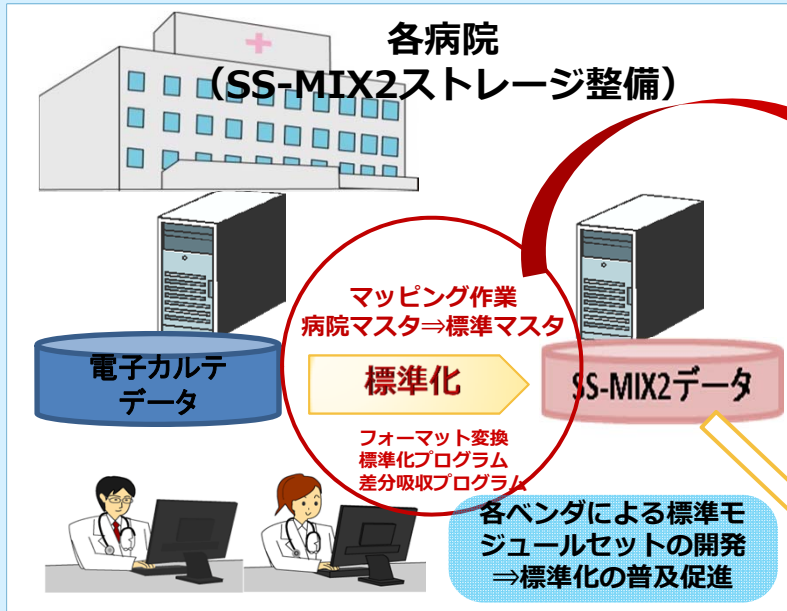


【事業内容】

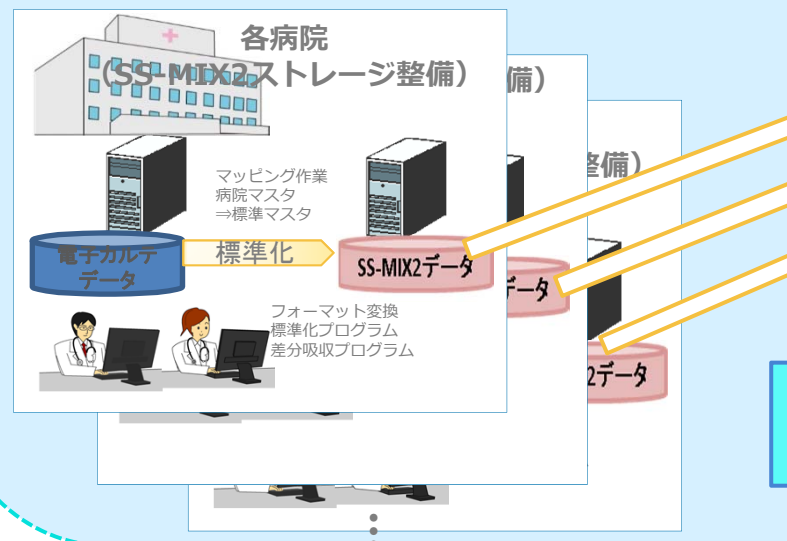
1. 国立病院機構において、病院間でばらつきのある電子カルテ情報を統一させるため、各病院の電子カルテデータを標準コードに紐付けるデータマッピングを行い、SS-MIX2規格を用いたデータベースを構築する。
2. 各工程を示した手順書を作成し、公開する。

【期待される効果】

- IT基盤の構築における技術的課題及びその対応策の明示することが可能（手順書を公開）
- 標準化技術活用などによる費用低廉化モデルの一つを提示



- 臨床評価指標の作成、経時モニタリング
- 臨床疫学研究の推進
- 診療機能分析レポートの作成
- 薬剤副作用動向調査
- 被験者データベースによる治験の促進など



匿名化・抽出して提供



◎ 強固な情報セキュリティポリシーに基づいた仕組み・設備と牽制体制の確立